

教育支援だよりは、先生方と支援教育に関する「こんなこと良かった!」「役に立った!」といった情報共有を目的に発行しています。瀬谷養護学校の取り組みを多くの方に知ってもらうためのおたよりです。

～まっちゃんの今月のつづき～ 「表情の裏に隠された思い」

「ことば」で意思表示ができると思っている私たちでさえ、

細かな気持ちのニュアンスを「ことば」に置き換えることができずに、

いら立ったり、しょんぼりしたりすることがあります。

それでも、何か表情が険しかったり、悲しげだったりすると、

それなりに周りの人が察してくれたりしますね。

こちらが真顔で叱っている時に、笑っている子どもに出会ったことはありませんか？

「もっと神妙に人の話を聞いて!」「叱られている時に、へらへらしているんじゃない!」

と思いたくなりますが、実は、**叱っている人の顔が嫌で、笑顔になってほしくて**

わざとニコニコすることがある…と聞きました。

そして、そんな時に話している相手の「ことば」の内容は、

はたしてどれくらい届いているのでしょうか？

笑っている イコール うれしいわけではない

そういえば、私たち大人にもそんな時がありますよね。(顔で笑って心で泣いて…)

表情の裏に隠れた思いを読み取り、「ことば」に置き替えて受け止めるのも、

コミュニケーション力だよなあ…と思うのです。

(教育支援チーム)

前号の補足：ST（言語聴覚士）とは？⇒Speech-Language-Hearing-Therapist の略称

ちなみに OT（作業療法士）⇒Occupational-Therapist

PT（理学療法士）⇒Physical-Therapist の略称です

<教材・教具の活用>

この子は今、「何をみているのか?」「何を考えているのか?」

子どもの心に気づくために、適切な教材や教具を使用することは有効です。

<教材作成のヒント> 太田ステージの考え方を基本に…

○「ことば」を獲得する前の段階

- ・人への要求を育てる 指差しカード
- ・感覚遊びを楽しむ 手遊び、模倣、ふわふわクッション、べたべた遊び、シーツブランコ
- ・ものに名前があることに気づく 型はめ、弁別、プットイン

○「ことば」の芽生えの段階

- ・ものの名前の理解（よく見聞きするもの／好きなもの） マッチング、分類、物の名前（単語）
- ・人への関心 写真カード、やりとり遊び

○名前は認識できているが概念形成はまだの段階

- ・手順に沿った操作 スケジュールボード、紐結び
- ・属性の理解 マトリックス、仲間あつめ、大小・数・色・形
- ・語いを広げる 人とのやり取り（〇〇はどこ? 〇〇はどれ?）、二語文の理解

○概念形成の芽生えの段階

- ・パターンから試行錯誤へ 自分のことばで話す、疑問詞の理解
- ・対人関係の安定 ソーシャルスキル、集団ゲーム

○物と物の関係性の理解の段階

- ・語いとその意味を増やす 助詞・接続詞・受動と能動の理解
- ・時間、空間の関係性の理解 時刻と時間、スケジュールの理解
- ・日常生活での数概念 量・長さ・重さの理解、金銭、比較、四則演算

○自己マネジメント力や自己肯定感を育てる グループディスカッション、対人スキル

★具体的な教材・教具
については、展示会や
相談会で!

令和3年度

教材教具展示会 & 相談会

を開催します!

※詳しくは、別紙ご案内または本校の
ホームページをご覧ください。

★教材教具展示会 *いずれも ①13:00~ ②14:00~
7/21 水~8/30 木 (本校職員対象)
7/26 月~29 木および8/23 月、25 水
(本校および地域の教職員、保護者、特別支援教育に関心のある方)

★教材教具相談会
8/23 月と25 水 *①13:00~ ②14:00
(小中高等学校・特別支援学校等教員、障害児者福祉に関わる職員)